

活動分類	主催者	開催日時	会場	参加人員: 会員、一般(うち外国人)	外国人	一般	事業内容(200字まで)
その他	東京都青年国際交流事業	通年を通して					「東京と被災地」をつなぐプロジェクト 東京都IYEOが開催するイベントに参加される方の参加費から毎回一人につきTokyoの「To」にちなんで200円をIYEO募金に寄付します。
独自の国際交流事業、広報	神奈川IYEO	H23年6月26日(日)	川崎市国際交流センター	会員8名、一般2名		2人	今般の東日本大震災発生を受けて、IYEO本部や被災3県IYEOの支援活動への取り組みについて報告し、神奈川IYEOとして今後どのような支援を行うかを検討するきっかけ作りの場として開催した。また、社団に新人さんたちへ茶道指導をお願いしている方(カンナプロジェクト)や、その活動の一環として被災地訪問・支援活動の実践報告を頂き、今後の神奈川IYEOの取組の参考とした。
他団体の交流事業への参加協力、及び内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	(財)川崎市国際交流協会、民間交流団体連絡協議会、(神奈川IYEO)	H23年7月3日(日)	川崎市国際交流センター	推計2,800名以上(根拠:主催者発表来場者数14,000名X20%以上)		2,800人	川崎市国際交流センターにて開催された「2011インターナショナル・フェスティバルinワササ」に、例年通り参加した。写真展と併せて、各事業報告書冊子や活動記録アルバム(の閲覧による広報宣伝も行った。また今年は、館内ミニステージにて「23年国報告発表」を行うことにより、目と耳の両面から事業の広報を行ってきた。
独自の国際交流事業、他団体の交流事業への参加協力、及び内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	横浜YMCA、神奈川IYEO	H23年8月3日(水)	横浜YMCA学院専門学校日本語学科	会員2名、外国人生徒12名、講師・職員4名	12人	4人	横浜YMCAさんとの良好な協力関係のなかで、今年度もYMCAから「日本伝統文化体験出前授業」を行って欲しい旨の打診があり、三役が出向いて「折紙講習」を実施した。この成果により、今年度後半もYMCAと共催で『多文化共生プログラム』の開催予定に繋がった。
参加希望者への支援、独自の国際交流事業	神奈川IYEO	H23年8月7日(日)	横浜市青少年交流センター	合格者内定者11名、会員3名、茶道協力者9名		20人	国際交流の場で役立つ学びの企画として昨年度同様「日本伝統文化体験事前研修」、小学校で「ボランティア茶道体験・茶道指導」を行っている茶道教授(マナー講師ほか多様な活動されている方)にお願いを開催した。第二次選考合格者が小学生によるお点前にて正式な形に近いお茶会体験を行う事によって、日本代表として刺激を受けてもらい、参加意欲を増進させる意図は成功したと思う。
独自の国際交流事業、他団体の交流事業への参加・協力	横浜YMCA、神奈川IYEO	12月6日(火)	横浜YMCA学院専門学校日本語学科	会員2名、外国人生徒6名、講師・職員4名	6人	4人	横浜YMCAさんから「日本伝統文化体験講座」を行って欲しい旨の打診があり、書道体験を行った。定期的に、華ベンにて年賀状作成講座を開催し、少しでも日本の文化に親しんでいただけたと思う。
独自の国際交流事業、他団体の交流事業への参加・協力、内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	神奈川IYEO、横浜YMCA(共催)	12月17日(土)	横浜市青少年交流センター	会員5名、外国人生徒1名、日本人1名、講師・職員1名	1人	2人	横浜YMCAさんから「日本伝統文化体験講座」を行って欲しい旨の打診があり、茶道体験と横浜歴史ウォークを行った。
独自の国際交流事業、他団体の交流事業への参加・協力、及び内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	神奈川IYEO、横浜YMCA(共催)	平成24年2月19日(日)(予定)	北鎌倉浄智寺及び鎌倉市内	募集30名、うち外国人:10名程度(予定)	10人(予定)		横浜YMCA日本語留学生及びYMCAに通う日本人を対象の企画に、今年も協力を依頼された。昨年同様浄智寺ご住職へ依頼し、午前中に座禅体験を実施。お弁当を摂り、午後はグループに分かれ、鎌倉七福神巡りを行いながら問題に解答し、外国の方及び鎌倉市以外の方が、歴史あるまち鎌倉の良さを感じていただく予定。
独自の国際交流事業、他団体の交流事業への参加・協力	横浜YMCA、神奈川IYEO	平成24年2月27日(月)(予定)	横浜YMCA学院専門学校日本語学科	会員2名、外国人生徒15名、講師・職員4名(予定)	15人(予定)	4人	横浜YMCAさんから「日本伝統文化体験講座」を行って欲しい旨の打診があり、今年度最終回は折紙体験を行うこととした。来年度からは年間計画を組んでもらえる予定。
内閣府青年国際交流事業地方プログラム受入	山梨県IYEO	1月20日(金)	石原農園 山梨県庁山梨県立博物館	実行委員:7名、ホストファミリー:22家庭、県庁5名、一般10名		10人	世界船(カナダ・スペイン)受け入れ。(エコファーマー体験、施設参観、表敬訪問、交歓会)
内閣府青年国際交流事業地方プログラム受入	山梨県IYEO	1月22日(日)	甲府市リサイクルプラザ	実行委員:10名 ローカルユース:39名 NPO:6名 県:2名		45人	世界船(カナダ・スペイン)受け入れ。(NPOみどりの学校による環境学習会、交流ディスカッション)
内閣府青年国際交流事業地方プログラム受入	山梨県IYEO	1月23日(月)	山梨英和幼稚園	実行委員:8名 幼稚園:90名 県:2名		90人	世界船(カナダ・スペイン)受け入れ。幼児教育施設訪問(交流会、餅つき、ランチなど)、見送り
内閣府青年国際交流事業地方プログラム受入	東南アジア青年の船事業地方プログラム新潟県受入実行委員会	10月27~30日	新潟市内	会員7名、一般20		20人	平成23年度東南アジア青年の船事業地方プログラムを実行委員として参加した。また、ローカルユース参加者を次の参加青年にするべく、広報活動を行った。
青少年国際交流を考える集い	富山県IYEO	平成23年10月1日(土)~2日(日)	富山観光ホテル	78名(10名)	10人		北信越ブロック大会富山大会を開催した。
広報、内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動、他団体の交流事業への参加、協力	国際交流フェスティバル2011 in Toyama 実行委員会	平成23年11月12日(土)~13日(日)	富山市国際交流センター&GICビル	—			国際交流フェスティバルにてブースを出展し活動・事業紹介を行った。
事業報告会及び説明会、独自の国際交流事業、内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	富山県IYEO	平成24年3月18日(日) 10:00~15:00	富山県民会館				平成24年度事業説明会。料理交流会では富山在住の外国の方々を迎え料理を作りながら交流する。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	東南アジア青年の船受入実行委員会	平成23年10月27日(木)~30日(日)	石川県内	参加青年:29名 一般:27		27人	平成23年度東南アジア青年の船の地方プログラム受入を行った。
他団体の交流事業への参加、協力	福井県青少年団体連絡協議会	5月9日(月)	AOSSA	会員2名(各団体代表者8名)		8人	福井県下の各青少年団体が所属する連絡協議会にて、連携について確認し、昨年度を振り返り、今年度の方針を決定した。
第24回、平成23年度世界青年の船事業福井プログラム	世界青年の船受入実行委員会	1月20日(金)~23日(月)	福井県庁、ハートワキア、福井県医歯福祉専門学校、清明公民	福井県6名、実行委員10名、同行者3名、その他スタッフ20名、海外青年22名			平成23年度第24回世界青年の船事業福井プログラムの実施
他団体の交流事業への参加、協力	善光寺花園実行委員会	平成23年5月1日(日)~4日(水)	長野市中央通り	12名			まちづくりの一環として行われている、長野市の花園実行委員会主催「チュウリップの花びらで飾る花キャパシ」にチームで参加した。デザインはマリアに在住の元留学生に頼み、メールにて受領した。タイトル「かんぱれ日本」
独自の交流事業	長野県青年国際交流機構	平成23年6月24日(金)	チャゴゴ	10名(1名)	1人		会員であるベトナム留学生ジャンソンタンさんを講師に、ベトナムの民族衣装の歴史や歴史、現在の社会状況などをベトナム料理をしながら学んだ。
独自の交流事業	長野県青年国際交流機構	平成23年7月3日(日)	信州大学工学部体育館	20名(留学生10名)	10人	10人	信州大学工学部留学生と共に「バトントン」によりスポーツ交流をし、その後参加者による懇親会を行った。
他団体の交流事業への参加、協力	ながのびんずる祭り実行委員会	平成23年8月6日(土)	長野市中央通り	6名			外国籍の人や国際交流団体が登録する「国際連」に入り、会員が一掃に語り、長野IYEOをPRした。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	東南アジア青年の船 受入実行委員会	平成23年10月27日(木)~30日(日)	長野県内				平成23年度東南アジア青年の船の地方プログラム受入を行った。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入	東南アジア青年の船 受入実行委員会	10月27日(木)~30日(日)	長野県内	18名(4名)		14人	平成23年度東南アジア青年の船の地方プログラム受入を行った。
他団体の交流事業への参加、協力	信州大学工学部留学生会	12月6日(火)	信州大学工学部	1名			信州大学工学部留学生の支援団体と留学生の交流会に参加した。
独自の交流事業・内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	長野県青年国際交流機構	12月21日(水)・平成24年1月12日(木)・2月8日(木)・2月下旬	長野市	5名(1名)	1人		内閣府青年国際交流事業募集期間中に合わせ、帰国報告会、募集説明・講習会を企画打ち合わせを実施した。
内閣府青年国際交流事業	岐阜県IYEO	11月13日(日)~16日(水)	岐阜県内	60名(うち30名)	30人		日本・中国青年親善交流受け入れプログラム実施
独自の国際交流事業	岐阜県IYEO	11月30日(水)	八百津小学校	2名、一般30名		30人	八百津町は杉原千畝氏の誕生地であるため、氏の行動を劇にして小学生が演じるなどの教育も行っている。今回は杉原氏と関係の深いリトアニアの方を講師として招き、小学生向けリトアニアの紹介をしていただいた。
他団体の交流事業への参加、協力	(財)アジア保健研修所	平成23年10月10日	(財)アジア保健研修所	1000名:11名			広く国際交流活動及び韓国受入に際してポラ青年を募集するため飲食ブースを出店しました。
内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動、他団体の交流事業への参加、協力	(財)アジア保健研修所	平成23年10月10日	(財)アジア保健研修所	1000名:11名			広く国際交流活動及び韓国受入に際してポラ青年を募集するため飲食ブースを出店しました。
広報その他(個人レベルの活動)	愛知県IYEO	平成23年12月18日	名城大学駅サテライト	29名:10名、19名(1名)	1人	18人	高校生に向けて、国際交流の入り口を案内すべく、ワークショップを行った。
青少年国際交流を考える集い(全国大会含む)	三重県IYEO	平成23年6月25日(土)~26日(日)	(財)伊勢神宮崇徳会 神宮会館	会員11名 一般30名(うち外国人1名)		29人	「あると〜受け継いでいくもの、新しく生まれるもの〜」をテーマに、受け継いで伝えていくものは何か、そしてそれをどう発展的に具体的な活動に繋げることができると考えてきた。
青少年国際交流を考える集い(全国大会含む)	山形県IYEO	平成23年10月15日(土)~16日(日)	小野川温泉 河鹿荘	会員1名			東日本大震災における被災者支援に取り組みボランティア団体「IYEOの活動事例から、“自分たちでできること”について意見交換等を行った。
他団体の交流事業への参加、協力	みえ市民活動ボランティアセンター	12月11日(日) 10時~16時30分	みえ県民交流センター	会員3名			三重県で活動する複数の国際交流団体が作り上げているイベントに参加。会員21名が自身の活動を報告した。

活動分類	主催者	開催日時	会場	参加人員: 会員、 一般(うち外国人)	外国人	一般	事業内容(200字まで)	
内閣府青年国際交流事業 及びIYEOの広報活動他団 体の交流事業への参加、協 力	三重大学	12月19日(月)	三重大学	会員1名、今年度参加青年1名、 一般15名		16人	三重大学の国際交流週間のイベントの一つとして、事業の説明会を行った。また、三重大学在学中で愛知県から選出の今年度参加青年による帰国報告会も行った。	
青少年国際交流を考える集 い(全国大会含む)	群馬青友会 (群馬県IYEO)	1月14日(土)~ 15日(日)	伊香保公民館 伊香保温泉ホテル松本 楼	会員1名			誰もが豊かな心を育み共に生きる地域社会をつくるために、力を合わせてできること~国際交流の体験をいかに~をテーマに、東日本大震災に関する意見交換等を行った。	
その他(個人レベルでの 活動)	-	2月17日(金)	岩手県陸前高田市	会員1名			福島大学災害復興研究所職員の方と共に陸前高田市の現状を視察することで、個人あるいは組織で何ができるかを考える切掛けとした。	
他団体の交流事業への参加、 協力	紙園祭山鉾巡行曳き手ボランティア実 行委員会	7月14日(木)~16日(土)	八幡山(京都市下京区新 町三条下条)ほか	会員6名、一般6名		6人	紙園祭の山鉾(今年は放下鉾を担当)を曳く貴重な体験のほか、女性参加者による若山山鉾での粽作り、山鉾巡行中の冷茶サービスも行われ、京都の伝統文化を享受する機会に恵まれた。	
内閣府青年国際交流事業 地方プログラム受入	受入実行委員会 (京都府IYEO、ISC、 KEPIYA 他)	2月14日(火)~ 2月19日(日)	京都府内	京都IYEO主催の歓迎レセプション (2/14)に多数	多数	多数	府内の他の国際交流団体と実行委員会を結成し、青年コーディネーター育成事業の受け入れを行った。歓迎レセプションは、京都IYEO主催。その他表敬訪問や企業訪問にも同行。	
その他(個人レベルでの活動 等)	IYEO大阪	平成23年4月1日	酒井宅	21.(0)			会員知人より無償提供された子供服1000点を寄贈、推進センターへ送付大阪府青年国際交流機構より茨城・福島・宮城・岩手・青森各県IYEOに 基た10万円、計50万円を支援金として送金	
内閣府青年国際交流事業 及びIYEOの広報 活動	関西国際交流団体協議会	平成24年2月4日(土) ~5日(日)	大阪国際交流センター	12名			関西で活躍する国際交流団体が一泊に集まり、それぞれの団体活動を紹介した。IYEOでは2日間にわたりブースを出展、事業及び説明会のPRを行う	
独自の交流事業	大阪府IYEO	平成24年3月14日	Captain kangaroo 大阪市北区	5名:5名(5名)(予定)	5人		在阪外国青年複数名と歌、踊り、民族楽器等で音楽交流を実施し、各国の伝統音楽を紹介、演奏する。	
内閣府青年国際交流事業 地方プログラム受入	内閣府	10月27日(木)~30日 (日)	神戸市内	会員13名 一般6名		6人	「東南アジア青年の船」の受入を、NPO法人神戸ユースネットと共同で実行委員会をつくり、受入を行った。	
内閣府青年国際交流事業 及びIYEOの広報 活動	(財)神戸国際協力交流センター、 神戸国際交流フェア2012実行委 員会	3月11日(日)11:00~ 17:00	スペースシアター (JR神戸駅南)	未定			昨年は、中止になった第16回神戸国際交流フェアに、出展します	
他団体の交流事業への参加、 協力	シルクロード財団	5月28日	NIFS 会議室	25名			シルクロード財団に加盟している県内国際交流団体との情報交換会	
他団体の交流事業への参加、 協力他	なら燈花会実行委員会	8月10日	奈良公園一帯	5名			奈良の恒例行事である、なら燈花会でIYEOをPRするために当日運営スタッフとして参加した。	
内閣府青年国際交流事業の 地方プログラム受入れ	内閣府	10月27日~30日	奈良市	60名			平成22年東南アジア青年の船の地方受け入れプログラムを行った。	
内閣府青年国際交流事業 地方プログラム受入	内閣府	10月27日~30日	奈良市	60名			平成22年東南アジア青年の船の地方受け入れプログラムを行った。	
他団体の交流事業への参加、 協力	シルクロード財団	3月3日	NIFS 会議室	25名			シルクロード財団に加盟している県内国際交流団体との情報交換会	
その他	和歌山県相模協会	5月22日	和歌山県相模場	約150名:8名、約140名(2名)	2人	138人	全国の実業団・大学生の相模トーナメント運営協力。	
青少年国際交流を考えるつど い	東海ブロック大会実行委員会	6月25日・26日	三重県	会員3名			ブロック大会に参加させていただき、委員の交流、全国大会への参加を呼びかけるPR活動を行った。	
その他	岩手IYEO	7月2日	京都 ゲストハウス山跡	会員1名			岩手IYEOから京都八田野畑村応援プロジェクトに会員が参加。	
独自の国際交流	海友会	7月3日	和歌山市 パヴス	38名:9名、29名(12名)	12人	17人	地域の外国人と会員一般の交流のため開催した。予想以上にたくさん参加して盛り上がりがあった。	
独自の国際交流	海友会	7月26日~30日	韓国	日本からの参加者 11名:3名、8名		8人	韓国のユースキャンプに参加、初めて小学生を派遣した。色んな国からの参加者との交流ができた。	
他団体の交流事業への参加・ 協力	紀州お祭りプロジェクト実行委員会	8月6日、7日	和歌山市 和歌山城	ダンスチームとして会員40名 実行委員・スタッフとして会員6名			「和歌山を元気に！」と地域活性化を図る祭りの実行委員やスタッフとして参加、また海友会 dance team兼務で踊り子としても参加。	
他団体の交流事業への参加・ 協力	JAPAN SOCIETY 海友会	7月13日~15日	有田市	62名:4名、49名(9名)	9人	40人	有田ブロックでは海外青年受入事業、地域の学生たちとの交流、ホームステイ、歓迎会などを行い、親睦や学びの時間となった。	
その他	海友会	9月18日	和歌山ビッグ愛	28名:10名、18名		18人	会議の進行力を学ぶため、ファンリーダー養成講座を開催。一般参加も募り、地域にも貢献。	
青少年国際交流を考える集 い	大会実行委員会	11月26日、27日	和歌山マリナーシティ ロイヤルパインズホテル	260名			全国大会(近畿ブロック大会含む)を開催。基調講演、分科会、懇談会、報告会などを行い、親睦や学びの時間となった。	
内閣府青年国際交流事業 地方プログラム受入	内閣府	1月20日~23日	和歌山県田辺市、 上富田町、白浜町	会員20名、 一般50名 (うち、23名)		27人	50人	世界青年の船事業地方プログラム受入で、ホームステイ、ディスカッションなどを行った。
独自の国際交流事業	海友会	1月28日、2月11日	和歌山市中央 コミュニケーションセンター	会員11名			和歌山オーストリア青年交流事業の2012年度受入準備のための会議開催。	
内閣府青年国際交流事業の 地方プログラム受入れ	内閣府	7月15日~7月19日	鳥取市内	受入青年24名 スタッフ12名			エストニア、ドミニカの青年を受け入れた。鳥取県はホームステイが中心のプログラムであった。	
内閣府青年国際交流事業 地方プログラム受入	内閣府	11月16日~11月20日	鳥取市内	受入青年27名 スタッフ12名			中国の青年を受け入れた。鳥取県はホームステイが中心のプログラムであった。	
他団体の交流事業への 参加、協力	とっとり青友会	12月23日	倉吉市内	会員5名 一般30名		30人	スポーツ少年団と共同で募金活動を行った。	
独自の国際交流事業	とっとり青友会	12月23日~26日	グアム	会員10名 一般2名		2人	グアムにいるメンバーを訪ねてツアーを実施。歴史学習と現地の方との交流を楽しんだ。	
独自の国際交流事業	国際ネットワークしまね	11月23日	松江ニューアーク ホテル	会員・一般含め50名			国際ネットワークしまね設立10周年兼SEPA・グローバル記念事業としてセミナーを実施	
青少年国際交流を考える集 い	国際ネットワークしまね	12月17日~18日	松江ニューアーク ホテル	会員10名、 一般40名		40人	中国ブロック大会(講演会、ワークショップ、帰国報告会など)	
内閣府青年国際交流事業 地方プログラム受入	国際ネットワークしまね	2月14日~19日	鳥根県内	多数	多数	多数	コアリーダー育成プログラム 障がい者分野の受入(現場視察、意見交換会など)	
内閣府青年国際交流事業 及びIYEOの広報 活動	岡山青年国際交流会	10月16日	岡山国際交流センター	10名			国際貢献パネル展示に参加し、内閣府青年国際交流事業の広報活動をした。	
他団体の交流事業への 参加、協力	NPO法人 岡山県国際団体協議会	11月3日	岡山国際交流センター	4名			岡山県国際団体協議会の20周年記念事業として、国際団体会員、JICA、岡山県職員、大学生、他県のNGO、在住外国人が集い、基調講演、ワークショップ、討議等を行った。	
内閣府青年国際交流事業 プログラム受入	岡山青年国際交流会	11月9日	岡山市立石井小学校	4名			岡山市立石井小学校のオープンスクールに参加すると共に、東南アジア青年の船事業受入の御礼を伝えた。	
他団体の交流事業への 参加、協力	岡山大学	11月30日	メルパルク岡山	3名			留学生と地域国際交流支援、経済関係団体との意見交換会と歓迎懇親会に参加。	
内閣府青年国際交流事業 及びIYEOの広報 活動	財団法人 岡山県国際交流協会	2月23日~29日	岡山国際交流センター				岡山県内12の国際団体が参加するパネル展に参加。内閣府青年国際交流事業の紹介や、3月の事業説明会・帰国報告会の日程、また昨年までの受入時の写真を展示。	
内閣府青年国際交流事業 及びIYEOの広報 活動	岡山青年国際交流会	平成24年 2月29日	岡山市役所				岡山県内13の国際団体が参加するパネル展に参加。内閣府青年国際交流事業の紹介や、3月の事業説明会・帰国報告会の日程、また昨年までの受入時の写真を展示。	
内閣府青年国際交流事業の 地方プログラム受入れ 内閣府青年国際交流事業 及びIYEOの広報活動	広島県IYEO	7月11日~15日	広島県内各地	15名			「国際青年育成交流」地方プログラムのスタッフとして参加した。当日は広島県IYEOメンバーだけではなく、広島県内の大学生にもボランティア参加を呼びかけ、様々な場面で協力してもらった。これにより、広島県内の大学生に対し内閣府青年国際交流事業をPRすることが出来た。	
他団体へ交流事業の参加、協 力	広島県庁	7月25日~8月3日	広島県内各地	1名			広島県主催の「国際交流コース in HIROSHIMA」に広島県IYEOを代表して会長が実行委員をしており、事前の会議、実際のプログラムなどへ参加し、地元自治体である広島県庁、地域の青少年団体などと一緒に活動してネットワークを広げることが出来た。	
独自の国際交流事業	柳井国際交流機構 (山口IYEO柳井支部)	7月28日~8月1日	柳井市	100名(7名)	7人	93人	ホームステイ、企業見学、高校訪問、体験学習、交流会など、日報親善協会、ロータリークラブの協力を得て行った。	
独自の国際交流事業	アジアカレッジ実行委員会	11月3日(木)~9日 (水)	韓国	20名			独自事業として「慶南青年カレッジ」招聘と訪韓。	

活動分類	主催者	開催日時	会場	参加人員: 会員、 一般(うち外国人)	外国人	一般	事業内容(200字まで)
独自の国際交流事業	山口県	11月16日(水)	田布施町	会員1名 一般(うち外国人)1名		60人	青少年の国際協力活動への意識啓発や理解促進を図ることを目的としている。
独自の国際交流事業	山口県	11月21日(月)	山口市	会員2名 児童204名		294人	青少年の国際協力活動への意識啓発や理解促進を図ることを目的としている。
独自の国際交流事業	山口県	11月22日(火)	山口市	会員1名 生徒150名		150人	青少年の国際協力活動への意識啓発や理解促進を図ることを目的としている。
他団体の交流事業への参加、協力	小松島市	平成23年7月17日(日) 16:30~	小松島市長だぬき公園	会員2名 一般 約700名(うち外国人約50名)	50人		小松島市の夏の最大イベント「港まつり」の中で、「外国人阿波おどりコンテスト」開催のスタッフとして、コンテストの円滑な運営の手伝いをした。
青少年国際交流を考える集い	徳島県IYEO	平成23年8月6日(土)~ 7日(日)	とくぎんトモニプラザ アグネスホテル グランドパレス	会員52名、内閣府1名、推進センター1名、県担当1名、一般16名(うち外国人2名)	2人	14人	平成23年度四国ブロック青少年国際交流を考える集いを開催した。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	徳島県IYEO	平成23年9月4日(日) 16:00~19:00	パークウエストン	会員 2名			実行委員会立ち上げの準備、全体のスケジュールの流れを協議した。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	徳島県IYEO	平成23年9月12日(月) 19:00~21:00	御所小放課後学童クラブ	会員 10名			ホストファミリー募集案内の発送、現時点で決まっているこの報告、スケジュールの検討などを行った。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	徳島県IYEO	1月20日(金)~ 20日(金)	県内各地	会員13名、県担当2名、通訳2名、地元青年12名		12人	平成23年度世界青年の船事業地方プログラム受け入れを行った。
独自の国際交流事業	徳島県IYEO	1月29日(日) 9:00~15:00	鳴門市	会員12名、県外会員3名、一般21名、外国人6名	6人	21人	在県外国人との親睦を目的として、牡蠣焼きパーティーを開催した。
他団体の交流事業への参加、協力	青年団体連絡協議会	平成24年2月17日(金) 18:30~21:00	とくぎんトモニプラザ	会員1名 青団連員数名			青年団体連絡協議会の役員会に参加した。
内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報	徳島県IYEO	平成24年 2月26日(日) 10:00~12:00	とくぎんトモニプラザ	会員5名 一般参加者多数		多数	「平成24年度内閣府青年国際交流事業」と募集説明会のPRのための内閣府青年国際交流事業パネル展を開催(予定)
内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	愛媛県国際交流協会	11月27日	愛媛国際交流センター	会員5名 一般参加者多数		多数	愛媛県内で活動している国際交流・協力に関する団体の活動紹介や展示・ステージパフォーマンスが行われるまじりに参加し、事業の広報を行う。
他団体の交流事業への参加、協力	愛媛県国際交流協会	11月27日	愛媛県国際交流センター	会員6名、来場者数多数		多数	愛媛県で年に一度行われる国際交流のイベントである。学生から社会人まで幅広い世代に、事業のPRを行った。
その他	高知県IYEO	平成23年4月1日	高知県内				東日本震災への募金活動を行い、IYEO本部に送るとともに、岩手県に停泊中のふし丸に中国からの支援物資を送った。
その他	高知県IYEO	平成23年4月1日	高知県内				アジアの女性に支援を行っている会員を通じて、現地から布を調達、バッグを作成して得た売り上げを募金として福島のNPOに送った。
独自の国際交流事業	福岡県青年国際交流機構	平成24年 2月25日(土)	福岡市青年センター	会員・一般計20名(予定)		20人(予定)	九州大学に留学している東南アジア青年の船隊参加青年イエエさんを講師にラオス料理教室を行う。その後、イエエさんとその友人にラオスの文化紹介をしてもらう。
内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	佐賀県IYEO	H23年8月14日	アバンセ	会員10名/一般(海外使節団)7名 一般90名		97人	チャレンジャード助成金により、佐賀県の高校生+大学生+社会人による海外派遣プログラム帰国報告会を開催し、公的海外派遣事業の意義を考え、内閣府事業への関心を高めた。
他団体へ交流事業の参加、協力	佐賀県青年国際交流協会	H23年9月19日	アバンセ	会員8名/一般2名		2人	内閣府事業/パネル展示・広報、スタンプラリーへの協力など
第38回東南アジア青年の船事業地方プログラム実施	内閣府	10月27日~30日	佐賀市、県内全域	会員8名、一般5名(実行委員)、一般30名(ホストファミリー)、県担当2名		35人	SSEAYP38佐賀県プログラム 1日:オリエンテーション 2日目:副知事訪問、NHK佐賀放送局見学、佐賀城、佐賀レトロ館、佐賀商業高等学校、レセプション、ホームステイ 3日目:ホームステイ 4日目:フェアウェルパーティー
その他	熊本県青年国際交流機構	6月25日(土)	熊本市国際交流会館	会員:9名			九州各県のIYEO会長が一同に会し、各県IYEOの現状や問題、そして、IYEO九州ブロック大会への協力等について話し合いの場を持った。
青少年国際交流を考える集い	熊本県青少年国際交流機構	平成23年8月6日(土)~ 7日(日)	チサンホテル熊本	会員及び関係者 62名、一般 4名		4人	「国際交流絆書 全線開通~心のレールを世界へ繋ぐバイパス」をテーマに、基調講演「災害ボランティア絆・JAPAN」、3つの分科会実施。(①音楽でコミュニケーション~心を繋ぐ新たなツール②人・地域を繋ぐ「鉄道」新幹線③学びながらボランティアの意義④人・物・世界をつなぐレール)をそれぞれ2日目に、帰国報告会、地域理解研修として本丸御膳と熊本城ツアーを行った。また、2日間かけて、東日本大震災チャリティーイベントとして参加者及び他県会員からの協力のもと物産展を開催。
他事業の交流事業への参加	(財)大分県文化スポーツ振興財団	7月1日	iichiko総合文化センター	1人(0人)			大分県内における国際交流についての話し合い
他団体の交流事業への参加、協力	大分県海外青年協力隊	10月23日	大分市幸崎海岸	2人(0人)			幸崎海岸は亀の産卵地です。その海岸をもっと多くの亀が産卵に戻ってくるように海岸のゴミ拾いと清掃をした。その後地域の方との親睦の絆つき大会をした。
他団体へ交流事業の参加、協力	(財)大分県文化スポーツ振興財団	11月23日	iichiko総合文化センター	5人(1人)			国際交流・国際協力・多文化共生に関わる県内の団体がそれぞれの活動を紹介し、情報提供を行った。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	内閣府	11/11~14	大分全日空ホテル	42名(30名)			韓国青年のホームステイをした
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	内閣府	2/14~19	大分第一ホテル	50名(13名)		37人	高齢者コースプログラム。1. 地方行政における認知症対策 2. 施設での認知症高齢者への介護の在り方について 3. 地域内の連帯による家庭への支援が主な議題。
独自の交流事業	宮崎県青年国際交流機構	平成23年5月21日(土) 17:00-18:00	鳥の里	会員:8名、県文化文教・国際課:1名 ゲスト(ドイツ):1名、ボランティア:1名	1人	1人	ドイツ人のサンヤさんをお招きして講演会を行った。ドイツについての理解を深めた。旧ドイツの人々が「旗」「意見」「言論」の自由を求めてデモを起し、その結果、壁が壊れた、ということを知った。
独自の交流事業	宮崎県青年国際交流機構	平成23年5月21日(土) 18:00-20:00	鳥の里	会員:6名 県文化文教・国際課:1名 ゲスト(ドイツ):1名 ボランティア:1名	1人	1人	東北地方の大震災により、多くの人が被災した。サンヤさんはドイツ人としてではなく、人間として人々の役に立ちたい、と思ったので、東北地方でのボランティアに参加した。サンヤさんから「東北地方は大変な状況にあったが、全国各地からボランティアが駆けつけていた」という話を聞いて、自分たちとしてできることはないか、話し合った。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	宮崎県青年国際交流機構	10月27日(木)~ 10月30日(日)	宮崎県庁、 宮崎公立大学、 木脇中学校他	東南アジア青年の船参加青年:29名、ナビゲーター1名、引率者:4名、会員:10名、県文化文教・国際課:3名			平成23年度東南アジア青年の船Hグループの受け入れを行った。木脇中学校で、生徒による本鼓等の発表、日本の遊びの紹介、外国青年によるパフォーマンスなどを行い、異文化理解を深めた。公立大学で、学生との意見交換を行い、相互理解に努めるとともにグローバルセッションについて一緒に考えた。ホームステイにより、宮崎県民との交流を深めた。
独自の交流事業	宮崎県青年国際交流機構	平成24年3月17日(土)14:00~15:00	宮崎市民プラザ	会員:10名、県文化文教・国際課:1名、一般:5名		5人	平成23年度東南アジア青年の船の参加者が体験を発表・同じアジアでも異なる文化がある一方で、共通点も多いこと、また、青年たちとの交流を通して、相互理解の大切さがわかったことなどを発表
その他	沖縄県IYEO	7月3日	玉城晴奈・勤務先	会員9名			熊本での会長会議の報告を行った。
内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	熊本県IYEO	8月6日~7日	チサンホテル	会員1名			会員1名が参加。九州ブロック大会における事後活動に関する情報交換および他県交流と、次年度沖縄大会のPR活動を行った。
社行会、その他	沖縄県IYEO	9月11日	てんぶす	会員13名、一般2名			航空機機内乗務員と東南アジア青年の船の参加者に対する社行会を行った。またその後、地方プログラム受入に関する打ち合わせと、九州ブロック大会の報告、役員研修の報告を行った。
内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	青少年国際交流推進センター	11月25日~26日	和歌山イタルバイナズホテル	会員1名			沖縄県IYEOの活動報告を全国代表者へ連絡するとともに、他府県との交流および情報交換を通じて、さらなる青年育成と、活動推進を目指す。
内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	和歌山県IYEO	11月26日~27日	和歌山イタルバイナズホテル	会員6名、一般1名(事業参加予定者)		1人	全国大会に参加した沖縄県IYEO会員が、来年度に沖縄県で開催される全国大会のPR活動を実施。また、他の都道府県より参加したIYEO会員との親睦を深めた。
その他	沖縄県IYEO	1月7日	ている	会員6名、県担当1名、一般21名(ローカルユース)		21人	第24回世界青年の船地方プログラムのディスカッション交流会に参加するローカルユース(地元青年)に対し、沖縄県担当および沖縄県IYEOより当日のスケジュール、ディスカッションの進め方、その他留意事項について説明を行い、簡単な模擬ディスカッションを実施した。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	沖縄県	1月20~23日	沖縄県庁舎、 かりゆしアーバナーホテル、 那覇西高等学校	会員16名、一般33名(うち外国人5名)、県担当2名、OPY22名、管理部3名	5人	28人	第24回世界青年の船地方プログラムで、インド・パールの青年22名を受け入れた。沖縄県と世田知事表敬訪問、歓迎セレクション、ホストファミリー体験及びディスカッション交流会を実施し、表敬訪問では地元メディアの取材を受け、その様子が地元紙2紙に掲載された。ディスカッション交流会では県内在住の外国人を講師に招き、OPY、ローカルユース、地元在住外国人との多角的な国際交流を行うことができた。
内閣府青年国際交流事業の地方プログラム受入れ	沖縄県	3月2日(予定)	那覇新港	会員15名、世界青年の船PY、一般(ホストファミリー)、県関係者			第24回世界青年の船沖縄寄港時の沖縄県主催歓迎セレクションに協力し、司会進行や沖縄紹介を担当した。また、ホストファミリーを招き、オープンシップや懇談会を通じて会員、一般、PY相互の交流を図った。
内閣府青年国際交流事業及びIYEOの広報活動	青少年国際交流推進センター	3月3日~4日(予定)	オリンピックセンター	会員1名			沖縄県IYEOの活動報告を全国代表者へ連絡するとともに、他府県との交流および情報交換を通じて、さらなる青年育成と、活動推進を目指す。